

2019年度後期 課題演習DC3

「大地の変動を見る - 地表から沈み込み帯まで -」

担当教員：清水以知子・岩田知孝・浅野公之

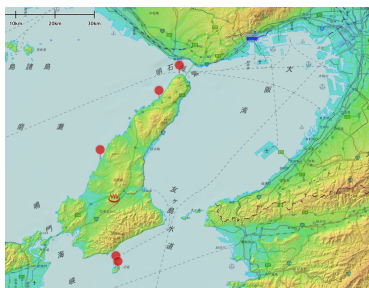
直下型地震による断層の動きと地面の強い揺れから、沈み込み帯深部の変形まで、地殻変動の研究に必要な野外観察と観測、室内実験・分析とデータ解析の手法を、基礎理論とともに体験的に学びます。

地殻変動についての実習（理学部：清水）

- 淡路島・沼島（ぬしま）巡検
 - 日程：夏休み期間中の1泊2日（9月9日～20日の間の平日を予定）
 - 集合解散：神戸（三ノ宮）➢ 宿泊予定地：サンライズ淡路
 - 費用：宿泊代（～7500円）＋入館料（700円）＋連絡船（往復900円）

見どころ

- 1995年阪神淡路大震災における野島断層の活動
- 白亜紀花崗岩類の延性変形
- 国生み伝説の沼島における高圧変成作用と変形



見学地点



野島断層保存館



沼島（上立神岩）

- 地殻の流動組織の偏光顕微鏡観察
- マントル岩の加熱実験と転位構造の解析

強振動に関する実習（防災研：岩田・浅野）

- 断層波動論に関する基礎的な教科書の講読
- 地震計の設置と観測
- 地震動データによる地下構造特性の解析

強振動の観測

